



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 日立造船株式会社

コード番号 7004 URL <http://www.hitachizosen.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長兼COO

(氏名) 谷所 敬

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 中村敏規

TEL 06-6569-0022

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	58,192	△7.2	△4,624	—	△4,899	—	△4,395	—
25年3月期第1四半期	62,701	12.0	△467	—	△224	—	△673	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △4,731百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △474百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△5.61	—
25年3月期第1四半期	△0.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	344,580	108,372	26.7
25年3月期	366,346	115,125	26.9

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 92,079百万円 25年3月期 98,414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年6月25日開催の第116回定時株主総会において、平成25年10月1日を効力発生日として、当社普通株式5株を1株の割合で併合を行うことを決議しました。これに関して、平成26年3月期の期末配当予想について、株式併合の割合に応じて、1株当たり配当金額を2円から10円とする旨の修正開示を平成25年5月17日に行っております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	320,000	7.8	13,000	14.4	10,000	△11.1	7,500	1.2	47.85

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

1株当たり当期純利益の予想は、株式併合後の発行済株式総数をもとにして算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	796,073,282 株	25年3月期	796,073,282 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	13,646,314 株	25年3月期	12,329,474 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	783,283,450 株	25年3月期1Q	793,840,282 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	9
(1) 平成26年3月期 第1四半期 連結業績補足資料	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済情勢は、海外では、欧州政府債務危機問題の長期化、中国やインドにおける経済成長の減速等、依然として不透明な状況が継続している一方、国内では、政府・日本銀行による各種経済政策・金融緩和政策への期待に伴う株価の上昇や円高基調の緩和など、景気にやや持ち直しの動きも見られるようになりました。

こうした中で、当社グループでは、平成23年度からスタートした3か年の中期経営計画「Hitz Vision」のもと、社会的存在感のある高収益企業への進化を目指して、事業と経営管理のイノベーションの観点から、伸長分野への経営資源の重点投入と事業伸長力の強化、収益力の向上、財務体質の強化、新事業・新分野の開発といった重点施策を鋭意推進するとともに、収益の源泉となる受注の拡大に努めてまいりました。

以上のような取り組みを進める中で、当期の受注高は、環境・プラント部門において大口工事の受注が減少したこと等から、前年同四半期を下回る73,042百万円となりました。また、売上高については、機械部門における売上減少等により、前年同四半期を下回る58,192百万円となりました。

損益面では、営業損益は、機械部門の悪化等により4,624百万円の損失計上、また、経常損益は、営業損失及び持分法による投資損失の計上等により4,899百万円の損失計上となり、いずれも前年同四半期に比べ悪化しました。

この結果、四半期純損益についても、4,395百万円の損失計上となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

なお、当第1四半期連結会計期間より、セグメント区分を変更しております。これに伴い、前年同四半期の数値につきましても、変更後の区分に組み替えて記載しております。

①環境・プラント

環境大口工事の売上減少等に伴い、売上高は前年同四半期を下回る32,748百万円、営業損失は前年同四半期から悪化し、2,340百万円となりました。

②機械

船用原動機等が低調に推移したことにより、売上高は前年同四半期を下回る11,701百万円、営業損益は前年同四半期の利益計上から転じて、814百万円の損失計上となりました。

③プロセス機器

大口工事の受注があったものの、収益への本格的な寄与はまだ先になるため、売上高は前年同四半期を下回る2,479百万円、営業損益は前年同四半期の利益計上から転じて、415百万円の損失計上となりました。

④インフラ

公共事業における厳しい受注環境の中にあつて、売上高は前年同四半期を上回る5,535百万円、営業損失は前年同四半期から改善し、778百万円となりました。

⑤精密機械

低調な民間需要が継続する中にあつて、売上高は前年同四半期を上回る3,809百万円、営業損失は前年同四半期から改善し、246百万円となりました。

⑥その他

売上高は1,917百万円、営業利益は71百万円と、いずれも前年同四半期を下回る結果となりました。

当社グループの事業の性質上、連結会計年度末に完成する工事の割合が大きく、売上高が連結会計年度末に集中することから、業績は季節的変動が大きくなる傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間末における総資産は、売上債権の回収に伴う受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて21,766百万円減少し、344,580百万円となりました。負債の部は、仕入債務の支払いに伴う支払手形及び買掛金ならびに未払費用の減少等により、前連結会計年度末に比べて15,014百万円減少し、236,207百万円となりました。純資産の部は、四半期純損失の計上等により、前連結会計年度末に比べて6,753百万円減少し、108,372百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね計画どおりに推移しており、平成26年3月期の業績予想につきましては、前回(平成25年5月17日)公表値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	59,249	68,666
受取手形及び売掛金	107,833	70,990
有価証券	45	48
商品及び製品	671	863
仕掛品	14,949	19,379
原材料及び貯蔵品	3,716	4,060
その他	16,222	17,617
貸倒引当金	△1,450	△1,205
流動資産合計	201,237	180,421
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	33,988	33,571
土地	67,722	67,722
その他(純額)	21,761	21,050
有形固定資産合計	123,472	122,345
無形固定資産		
のれん	4,735	4,745
その他	2,246	2,294
無形固定資産合計	6,982	7,040
投資その他の資産		
その他	35,651	35,902
貸倒引当金	△1,037	△1,164
投資その他の資産合計	34,614	34,738
固定資産合計	165,069	164,123
繰延資産	39	35
資産合計	366,346	344,580
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,499	39,190
電子記録債務	—	11,056
短期借入金	36,523	33,762
未払費用	37,140	28,689
未払法人税等	2,320	811
前受金	16,754	17,418
役員賞与引当金	81	14
保証工事引当金	5,579	5,202
工事損失引当金	9,794	10,592
その他	10,377	11,971
流動負債合計	171,070	158,709

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	55,500	52,570
退職給付引当金	9,829	10,594
役員退職慰労引当金	693	474
資産除去債務	933	935
その他	3,192	2,922
固定負債合計	80,150	77,498
負債合計	251,221	236,207
純資産の部		
株主資本		
資本金	45,442	45,442
資本剰余金	5,973	5,973
利益剰余金	48,314	42,351
自己株式	△1,798	△1,983
株主資本合計	97,931	91,784
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	292	428
繰延ヘッジ損益	△1,110	△1,442
在外子会社年金債務調整額	879	879
土地再評価差額金	△21	△21
為替換算調整勘定	442	452
その他の包括利益累計額合計	482	295
新株予約権	0	0
少数株主持分	16,710	16,292
純資産合計	115,125	108,372
負債純資産合計	366,346	344,580

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	62,701	58,192
売上原価	53,174	53,472
売上総利益	9,527	4,719
販売費及び一般管理費	9,994	9,344
営業損失(△)	△467	△4,624
営業外収益		
受取利息	21	15
受取配当金	89	117
持分法による投資利益	688	—
その他	278	707
営業外収益合計	1,077	841
営業外費用		
支払利息	368	338
持分法による投資損失	—	492
その他	466	284
営業外費用合計	834	1,115
経常損失(△)	△224	△4,899
税金等調整前四半期純損失(△)	△224	△4,899
法人税等	377	△331
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△602	△4,568
少数株主利益又は少数株主損失(△)	71	△172
四半期純損失(△)	△673	△4,395

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△602	△4,568
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△244	76
繰延ヘッジ損益	78	△304
為替換算調整勘定	329	△82
持分法適用会社に対する持分相当額	△35	146
その他の包括利益合計	127	△163
四半期包括利益	△474	△4,731
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△558	△4,582
少数株主に係る四半期包括利益	84	△149

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1)平成26年3月期 第1四半期 連結業績補足資料

①連結損益計算書

(単位:億円)

		24年度第1四半期 累計期間		25年度第1四半期 累計期間		比較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売上高・ 営業利益	環境・プラント	333	△ 11	327	△ 23	△ 6	△ 12
	機 械	159	18	117	△ 8	△ 42	△ 26
	プロセス機器	30	1	25	△ 4	△ 5	△ 5
	インフラ	50	△ 10	55	△ 8	5	2
	精密機械	33	△ 4	38	△ 3	5	1
	その他	22	2	19	0	△ 3	△ 2
	合 計	627	△ 4	581	△ 46	△ 46	△ 42
経常利益		△ 2		△ 48		△ 46	
当期純利益		△ 6		△ 43		△ 37	

※営業利益の「その他」には消去を含んでおります。

②連結受注高

(単位:億円)

セグメント	24年度第1四半期 累計期間	25年度第1四半期 累計期間	比較
環境・プラント	746	370	△ 376
機 械	117	173	56
プロセス機器	8	78	70
インフラ	36	35	△ 1
精密機械	33	55	22
その他	22	19	△ 3
合 計	962	730	△ 232

③連結受注残高

(単位:億円)

セグメント	25年3月末	25年6月末	比較
環境・プラント	3,375	3,418	43
機 械	419	474	55
プロセス機器	323	376	53
インフラ	246	226	△ 20
精密機械	76	93	17
その他	4	4	0
合 計	4,443	4,591	148

(注) 当四半期よりセグメント区分を変更したことに伴い、併記しております24年度第1四半期の連結損益計算書及び連結受注高ならびに25年3月末の連結受注残高についても、変更後の区分に組み替えております。

④連結貸借対照表

(単位:億円)

科 目	25年3月末	25年6月末	比較
現金及び預金	592	687	95
受取手形及び売掛金	1,078	710	△ 368
棚卸資産	193	243	50
有形・無形固定資産	1,305	1,294	△ 11
その他	495	511	16
資産の部合計	3,663	3,445	△ 218
支払手形及び買掛金	525	502	△ 23
有利子負債	1,026	969	△ 57
その他	961	891	△ 70
負債の部合計	2,512	2,362	△ 150
株主資本	979	917	△ 62
その他の包括利益累計額	5	3	△ 2
少数株主持分他	167	163	△ 4
純資産の部合計	1,151	1,083	△ 68
負債・純資産の部合計	3,663	3,445	△ 218

⑤連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)

科 目	24年度第1四半期 累計期間	25年度第1四半期 累計期間	比較
営業活動によるキャッシュ・フロー	194	182	△ 12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8	△ 17	△ 9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 65	△ 78	△ 13
為替換算差額	8	5	△ 3
現金及び現金同等物の増加減少額	129	92	△ 37
現金及び現金同等物の期首残高	666	564	△ 102
現金及び現金同等物の期末残高	795	656	△ 139